

中国ろうきん友の会だより

第214号 2025年(令和7年)8月

隠岐地区ろうきん友の会報告

グラウンドゴルフ大会を開催しました

会長 村上静夫

7月5日(土)9:00より旧今津小学校グラウンドゴルフ場に於いて、隠岐地区ろうきん友の会グラウンドゴルフ大会が開催されました。

思いの外早い梅雨明けとなり、相当な暑さになるのではと心配しましたが、当日は曇り空で爽やかな風が吹き抜ける絶好のコンディションとなり、参加者はプレーに集中して楽しむことができました。

当日の参加者は9名。みんな好スコアを目指して真剣にプレーに挑みましたが、時々思わぬ珍プレーも飛び出し、終始笑いの絶えないラウンドとなりました。

結果は、1・2・3位がそれぞれ1打差で決まるなど大接戦となり、大いに盛り上がった大会となりました。

(事務局も盛り上がって競技に集中してしまい、うっかりプレー中の写真を撮り忘れてしまいました。)



開会式の様子



発行責任者
出雲地区ろうきん友の会
会長 大田 茂

出雲地区ろうきん友の会ニュース

グラウンドゴルフ大会を開催しました！

5月14日（水）、「出雲ドーム」において
第18回出雲地区ろうきん友の会グラウンド
ゴルフ大会を開催しました。

開会式では、大田会長と三島支店長の挨拶
に続き、石田事務局長よりルール説明を行い、
33名が8組に分かれて全16ホールをプレー
しました。

大田会長の挨拶



天気や地形の影響を受けない人工芝のドームで初心者の方でも楽しくプレーすることが
できますが、距離感を掴むのが意外と難しく、悪戦苦闘(?)しながらも各組とも賑や
かに、和気あいあいとプレーを楽しみました。

表彰式では、見事に優勝された石原さんに大田会長より優勝盾と記念品が渡され、上位
賞・とび賞などの各賞や参加賞が全参加者に贈られました。

【日 時】 2025年5月14日（水）

【場 所】 出雲ドーム 【参加者】 33名

【成 績】 優 勝 石原 勝義 準優勝 加瀬部 清人 第3位 久野 富雄（敬称略）







発行責任者
出雲地区ろうきん友の会
会長 大田 茂

出雲地区ろうきん友の会ニュース

一泊二日旅行 ～徳島・淡路島をめぐる旅～

5月26日（月）～27日（火）「徳島・淡路島をめぐる旅」と銘打って24名の参加により一泊二日旅行を行いました。

1日目は、朝7時に出雲市駅をバスで出発し、「北淡町震災記念公園 野島断層保存館」を見学し、阪神・淡路大震災で現れた断層をありのままの姿で保存・展示されており、将来起こりうる大地震に備える大切さを学びました。次に世界最大級の渦潮を鑑賞し、大迫力の渦潮を間近で楽しむことができました。その後、徳島市内のホテルに到着し、夕食はホテル内のレストランでおいしい食事を堪能しました。2日目は、鳴門市内にある「大塚国際美術館」を見学し、レオナルド・ダ・ヴィンチの「モナリザ」や「最後の晚餐」など、誰もが一度はテレビや書籍で見たことのある名だたる名画を、陶板で原寸大に再現して展示する美術館であり、日本に居ながら世界の美術を味わえることができました。その後、瀬戸大橋にある与島パーキングエリアで買い物し、出雲市駅に無事到着して全行程を終えました。両日とも晴天に恵まれ、とても楽しい旅行となりました。



出雲地区ろうきん友の会ニュース



発行責任者
出雲地区ろうきん友の会
会長 大田 茂

第18回総会・講演会を開催しました！

6月10日(火)、パルメイト出雲において2025年度出雲地区ろうきん友の会総会を91名の参加により開催しました。2024年度活動報告・会計報告・会計監査報告、2025年度活動計画・予算(案)について審議・承認されました。活動計画では、日帰り旅行、文化祭など今年度の行事について確認されました。最後に役員紹介を行いすべての議事を終了しました。



総会に続いて、「終活～財産の管理と整理」と題して、司法書士法人 成瀬司法書士事務所の成瀬公平氏を招いて講演会を行いました。特に相続による事例の紹介があり、登記や相続による相続人の揉め事など笑いを交えながら講演いただき、終活の目的と元気なうちに始める重要性について参考になる講演でした。参加された方からも「大変ためになった」と好評で、有意義な講演会となりました。



三原地区ろうきん友の会だより

第27回総会・日帰り旅行を開催しました！

6月10日（火）に42名の参加を得て、第27回総会・日帰り旅行を開催しました。今年度は平和研修で広島平和記念資料館を訪問し、老舗旅館の「相生」で昼食。その後新しくなった広島駅ビル（ミナモア）でのお買い物を楽しみにしていましたが、残念ながらミナモアが設備点検のため ekie でのお買い物となりました。総会は行きの車内にて開催し、議案について説明し、委任状を含め過半数以上の方に承認をいただき無事成立いたしました。

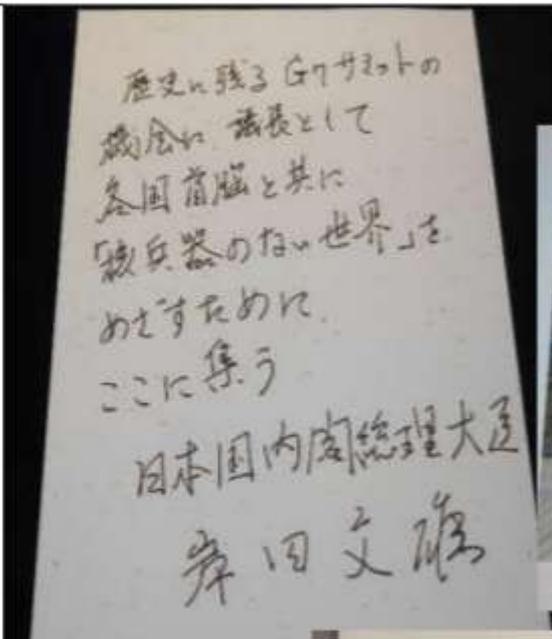


～ 平和記念資料館にて撮影～

前大統領の直筆メッセージ

記念館にはその日の出来事を掲載

G7広島サミット記念館を見学



皆さん説明を聞きながら
展示されているものを
興味深く見ていらっしゃい
ました。



記念館には会議で使用
されたテーブルと椅子も
保存されていました。

広島のお舗旅館「広島のお宿 相生」で昼食をいただき、食べきれないほどの豪華な料理で皆さん大満足の様子でした。



今年度の役員紹介とご挨拶



松江地区ろうきん友の会活動報告

会長 大崎 康弘

【イベント開催報告】

☆6.26『講演会&コンサートの集い』を盛大に開催☆

「参加費が1,000円ですが、素晴らしい内容でした」と代表的な評価・感想が！！

講演会	小泉セツの世界を学び、テレビ放送に期待	コンサート	音楽がもたらす勇気・力に感動
-----	---------------------	-------	----------------

はじめに イベントの開催概要について

6月26日(木) ステックビルで「講演会&コンサートの集い」を会員51人 役員9人の60人(男性20人 女性40人 夫婦会員6組)が参加して開催しました。参加状況は、追加募集5人、欠席者18人でした。アンケートには、これまでにない多数の感想・意見が寄せられました。その特徴は、<期待と感動>という言葉で表現でき、内容からして最高のイベントとなりました。

2025年度は総会・日帰旅行からスタートしたこれまでのイベントはそれぞれ趣・内容は違いますが、大きな「成果・教訓」をひきだすことに成功して、今後のイベントのあり方に一石を投じることができました。

※「一石を投じる」とは、反響を呼ぶように問題と教訓を投げかけることで、一つの石を水面に投げて波紋を生じることから由来したことわざです。

開会挨拶で大崎会長は、「①多数の参加者にお礼 ②中国ろうきん友の会総会の内容 ③預金が期首割れと預け替えの協力要請」について述べました。

友の会活動報告で戸谷事務局長は、「①講演会開催にあたっての松江市からの補助金申請結果 ②4月～5月に実施したイベント開催の教訓 ③本日のイベント開催意義と今後のイベントのあり方 ④とことん定期預金の受入要請」を報告しました。

戸谷事務局長は、講演会の講師&コンサートの出演者と友の会との関わり(小泉氏は2回目 渡邊氏は3回目)について報告した後、イベントを開始しました。

【開催要綱について】

9時30分	開会挨拶	大崎会長
35分	友の会活動報告	「3ヶ月の活動を振り返っての教訓について」 報告者/戸谷事務局長
45分	講演会	「小泉セツが物語となるテレビ放送のばけばけとは？」 講師/小泉祥子氏 (小泉八雲記念館・コーディネータ)
10時45分	質問タイム	書籍販売
11時	コンサートの集い	出演者/渡邊志津子氏他3人
12時	記念写真撮影	アンケート提出

1. 講演会を振り返って・・・島根県の魅力再発見をテーマとして

講師の小泉祥子氏は、テレビ放送のばけばけの舞台になっている内容として、①小泉セツについて ②ラフカディハーンとの出会いを中心にして、放送の裏舞台を報告しました。小泉祥子氏は、2021年7月にホテル一畑で開催した浜田真理子コンサート以来の4年ぶり2回目の参加となりました。

【講演内容について】

- 小泉セツとラフカディハーンとの出会いの経過が分かりました。めったに聞けない話ばかりでビックリして聞きました。(多数)
- 裏話を聞いたので、10月からの放送が今から楽しみで、興味が深まりました。(多数)
- 松江市を舞台にテレビ放送がされる内容を友の会が企画するなって素晴らしいことです。
- 松江市から視聴率がアップすることを期待しています。
- テレビ放送で小泉セツがどのように演じられるのか注目しています。
- 小泉祥子氏の語り方は、丁寧で説得力と興味を引き出すことにありました。最高の企画で参加して良かったです。(多数)
- テレビ内容「日本の面影」も良かったです。
- 講師の小泉祥子氏は初めて聞きましたが、とても気質と心地が良く、話上手で1時間が短く感じました。アナウンサーの有働由美子氏にそっくりでした。(多数)
- 国際結婚の191番にはビックリしました。
- 講演会開催前に記念館に行ってきました。多数の人が入場していました。
- プロジェクターで報告があったので、理解が深まりました。

【行政への要望について】

- テレビ放送を契機として、全国に松江市の魅力を知ってもらいましょう。
- テレビ放送を契機として、観光客が多数想定されます。もてなしのピーアール、町の美化、駐車場の確保が必要となってきます。(圧倒的多数)
- マスコミを利用したばけばけ放送が不足しているように感じています。
- ばけばけ放送を楽しむ企画があっても良いのではないのでしょうか。
- 駐車場はホテル宍道湖跡地を利用して、バスで案内してはどうでしょうか。
- 松江市の総合案内チラシを作成するなど観光に生かすべきです。
- ばけばけ放送のロケを見学ができないのでしょうか。

【役員会としてのコメントについて】

- 書籍「思ひ出の記／小泉節子」〈ヘルンと暮らした13年8ヶ月〉が8冊売れました。
- 小泉祥子氏の講演内容への感想は、想定通りでした。不満と疑問は皆無でした。
- プロジェクターで報告があった講演内容は、小泉祥子氏の了解のもと参加者に還元できるように折衝していきます。資料を配布することで、講演内容を深く理解してもらうことができると判断しています。
- 講師と出演者には「講演会&コンサートの集い」の報告書(通信を加工)を送付して、関係強化につなげていきます。
- ばけばけ放送について行政への要望は別項内容を補強して後日提出します。

2. コンサートを振り返って・・・講演会と関わりをもたせ、勇気と力を――

出演者の渡邊氏などは2022年度から3年連続の出演となりました。要望に応じてギターを追加して、多彩な歌を披露してもらいました。ソプラノは渡邊志津子氏 ギターは小瀧武治氏 ピアノは三浦芳男氏 電子オルガンは千村浩子氏でした。

【コンサートのプログラム】

【オープニング】○アマポーラ ○夏の思い出 ○ウィーン我が夢の街 ○ピアノソロ
【あの名曲から】○イマジン (ビートルズ)
【特別企画】○小泉八雲の世界「むじな」の朗読と音楽
【昭和歌謡】○22歳の別れ ○少年時代 ○いい日旅立ち ○マイフェアレディ
【アンコール】○上を向いて歩こう

【コンサートの感想について】

充実 最高 迫力 庶民的 音響効果 企画力 多彩 要望実現 選曲 生演奏 勇気

- 内容が充実して、レベルが高く今までで一番最高のコンサートでした。とても、1,000円では開催できません。友の会のイベントは参加費が安いです。(多数)
- コンサートの中で特別企画の小泉八雲の世界「むじな」の朗読と音楽は最高でした。(多数)
- ギター演奏はとてもヒットしていました。コンサートが輝くことになりました。(多数)
- 三浦芳男氏のピアノ独奏は迫力がありました。(多数)
- 渡邊氏の歌ごえは最高でした。宝塚にいるような感じとなりました。
- 専属のスタッフが配置されていたので、音響効果は抜群でした。(多数)
- 歌の選曲が工夫されていました。(昭和の歌、青春ソング)
- 講演会の内容がコンサートに生かされており、とても企画が素晴らしいと痛感しました。
- 前回の要望が採用されたコンサートで満足しました。(ギター演奏と多彩な歌)
- 世界では戦争が発生している状況で、イマジンは良かったです。
- 演奏と歌がとても素敵で、一緒にリズムをとりました。(日常生活にはありません)
- 音楽は元気と力をもたらしてくれます。(多数)
- 次回のコンサートも趣向を変えてこのメンバーで開催してもらいたいです。(多数)
- 2時間30分と時間が確保されており、ゆとりがあって良かった

【今後のコンサートについて】

- バンド演奏を期待しています。曲名は開催要綱に通知してはどうでしょうか。(検討)
- 講演会とコンサートをセットにして開催して下さい。内容が連動したら良いです。(多数)
- ギターの他にフルートがあれば良いのではないのでしょうか。
- 参加者が高齢なので、フォークソングなど盛り上がる内容にしてもらいたい。
- 渡邊氏にフォークソングと青春の歌で構成してもらうことを期待します。(多数)
- クラシックも良いのではないのでしょうか。
- 歌詞カードを配布して、一緒に歌う機会があれば一体感が生まれてきます。(検討)
- 年々、コンサートは充実と進化してきています。新しいアイデアを考案して下さい。

3. 総括／教訓・課題について・・・2025年度イベント計画の中で総括を

●「教訓」とは、教え諭すことです。「課題」とは、至急改善・改革していくことです●

(1) 総括の仕方とポイントについて／ダイナミズムの中で整理を（新しい提起・方針）

広辞苑によると「ダイナミズム」とは、あらゆる現象を<一定の法則>によるものとする理論のことです。よって、個々のイベントを総括するにあたって、「参加者が少数であった。評価がなかった。苦情と不満があった。」等とイベントを評価するのではなく、①年間計画の中での位置づけ ②友の会活動のあり方 ③イベント開催の位置づけと期待感 ④アンケート内容 ⑤他のイベントとの関わり ⑥参加者の構成・問題意識から大局的に総括していきます。

(2) アンケート内容について

【友の会活動・イベント開催にあたって改善と要望について】

- モルックに参加出来ませんでした。来年度も継続開催を希望します。
- 講演会とコンサートは、内容からして2時間30分を予定されることを望みます。
- 今回のイベントから他も積極的に参加したくなりました。
- 講演会とコンサートは継続開催を望みます。
- 6月15日の感謝の集いは中止となったが、継続開催が必要です。信金はプレゼントがありました。(店長に要望します)

【イベントの参加者を増していために方法について】

- 新しい会員にイベント企画内容を周知徹底することにつきます。
- 仲間で誘い合って参加するように指導することが必要です。(具体策を検討)
- イベントに参加して感動をもたらすことが必要です。
- 夫婦でイベントに参加してもらうよう働きかけが必要です。(今回は6組でした)

(3) アンケート内容の検証と有効活用について

アンケートを記載してもらうために、検証と有効活用を下記の通り説明しました。

- ①石見神楽を計画 ②ニュースポーツを企画 ③注連縄づくりの見学 ④コンサートの充実 ⑤次年度総会時に鳥取県立美術館などを予定しています。道理にかなった要望は採用していきますので、積極的な要望を期待しています。

(4) 総評について

①参加者の組織について

当初の参加者は、72人、欠席連絡が10人 当日欠席が7人 追加募集5人でした。欠席連絡者の欠席理由は、法事、仕事、体調不良で理解できますが、当日連絡無しでの欠席者は常連でした。参加にあたっての自覚を求めていきます。

②企画内容について

講演会は、ばけばけ放送を先取りして企画しました。想定通りの評価をもらいました。コンサートは、アンケート内容に沿って渡邊氏と協議しましたので、評価・満足してもらいました。会員目線で企画することが必要であることが分かりました。

③次年度の企画・課題について

講演会は、会員のニーズと要望と友の会活動に合致した内容が求められていますので、次年度は、四十二裏めぐりを先取りした内容を検討します。錦織監督を講師として島根半島と松江近郊の「怪談」の話を四十二裏めぐりに関連づけて開催します。

コンサートは、アンケート内容を尊重して、具体的な要望を採用した内容で計画していきます。講演会とコンサートをバラバラとせず、一体的な内容として運営します。

(5) 収支決算について

○収入（参加費） 60,000円

○支出 ・ステックビル会場代 16,400円 ・講師・出演料 50,000円

○友の会負担金額 6,400円（当初は70人の予定で、黒字を予定していました）

=====

【講演会&コンサートの集い/写真】



【講演しているのは小泉氏】



【熱唱しているのは渡邊氏】



【ピアノ独奏をしているのは三浦芳男氏】



【参加者による集合写真】

下関地区ろうきん友の会 活動報告



2025-1

暑中お見舞い申し上げます。

猛暑の候、皆様にはお健やかに過ごしのことと存じます。

さて、下関地区ろうきん友の会は、1996年11月26日に発足し今年29年目を迎えました。多くの皆様のご協力により、2025年3月末時点で会員数273名、預金金額24億78百万円、年金振込者数118名と一定の実績をあげてきました。

下関地区ろうきん友の会は会員（労働組合）、労金下関支店、友の会が連携しながら「ろうきん運動・友の会活動」の発展を目指して今日まで取り組んできました。人生100年時代を象徴するように、バス旅行やボウリング大会などの行事には、90歳を超える方々も元気に参加されています。今後、ますます高齢化社会となっていくことが現実視されている地域に住む我々にとって、安心と連帯のある暮らしは不可欠です。

「頑張らず」「無理せず」「焦らず」「欲張らず」など、少しい加減で緩やかなネットワークの一つに「下関地区ろうきん友の会」がなければと思います。

今年度は総会後に下関警察署生活安全課より「特殊詐欺防止について」の講演を行いました。昨今県内においてもSNS・ロマンス詐欺など特殊詐欺の被害が高齢者に多く発生しています。是非ひとりひとりがご注意くださいければと思います。

まだまだ暑い日が続きますので、くれぐれもご自愛ください。



下関地区ろうきん友の会
会長 宮下 芳治



第23回総会を開催しました！



2025年6月24日(火)勤労福祉会館にて、下関地区ろうきん友の会第23回総会を開催し、会員28名の方が参加され、2024年度活動報告及び会計報告の承認および2025年度活動計画案及び予算案が承認されました。また、役員改選が行われて以下の役員が選出されました。

総会終了後には下関市警察署生活安全課による出前講座「特殊詐欺防止について」を開催しました。

ご参加いただいた会員の皆様、ありがとうございました。



【総会の様子】



【2025年度役員名簿】

会 長	宮下 芳治
副 会 長	森 龍治郎
事務局長	三上 龍次
幹 事	伊藤 かず代
幹 事	森野 ヤスヨ
幹 事	徳永 賢治
幹 事	上野 敬子
会計監査	秋本 秀雄
会計監査	福嶋 智美

下関地区ろうきん友の会 活動報告

2025-2

下関警察署生活安全課による

出前講座「詐欺被害防止について」を開催しました！

2025年6月24日（火）勤労福祉会館にて、下関地区ろうきん友の会第23回総会終了後に下関市警察署生活安全課による出前講座「特殊詐欺防止について」を開催しました。友の会のみなさまにおかれましては、不審な電話等に対して細心のご注意をいただき、詐欺被害等に逢われませんようにお気をつけください。



下関警察署生活安全課
中西 様

下関市警察署生活安全課の中西さまより、現在山口県内においても発生している「詐欺」について被害を防止する心得を講演いただきました。

詐欺は手段も巧妙化しており、最近では国際電話を利用した「うそ電話詐欺」が急増していることが述べられ、中西さまからは「詐欺被害を防止する一番の方法は、詐欺師と話をしないことであり、詐欺師と話をすることのない環境にすることが大切である。」とお話があり、国際電話を自宅へ繋がらないよう設定できる書類（国際電話利用契約の利用休止申込書）を参加者全員に配付しました。実際に講演後書類を提出される参加者も多数いらっしゃいました。

詐欺被害防止について考えさせられる一日となりました。中西さま、お忙しい中ご講演いただきありがとうございました。

ろうきんを装った 不審メール・偽サイトに ご注意ください!

あなたは
本当に大丈夫?



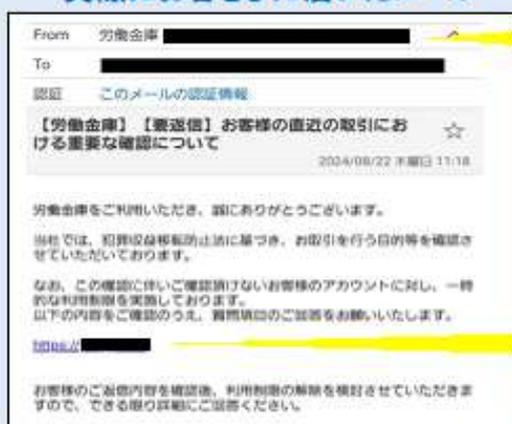
!! こんなメールは、すべて詐欺です! !!

【労働金庫】
お客さま情報等の確認について

【重要】労働金庫における
一時的な利用制限のお知らせ

- ろうきんから、メールでサイトに誘導し、ID・パスワード等のログイン情報や個人情報を入力を求めるとはなりません。
- フリーダイヤルへの架電を誘導し、電話番号認証を求めるとはなりません。

実際にお客さまに届いたメール



⚠️ 注意 ⚠️

<ろうきんダイレクト><ろうきん>からお送りしているメールではありません。差出人(From)のメールアドレスが偽装されていることもありますので、ご注意ください。

⚠️ 注意 ⚠️

本メールの不正な URL をクリックすると<ろうきんダイレクト>を装ったフィッシングサイト(本物そっくりの偽サイト)に誘導されますので、絶対にクリックしないでください。万々クリックしても、誘導先でログインIDやログインパスワード、暗証番号などの個人情報等を絶対に入力しないでください。

金融機関を装った偽のSMSの例



⚠️ 注意 ⚠️

電子メールだけでなく、偽のSMSで送信される場合もありますのでご注意ください。

次のような状況となった場合は、被害に遭われている可能性がありますので、直ちに下記ろうきんダイレクトヘルプデスクにご連絡ください。

- ・変更していないにもかかわらず、メールアドレスの変更通知が届いた。
- ・機種変更をしていないが、誘導によりワンタイムパスワードを再発行してしまった。
- ・IDやパスワードを変更していないにもかかわらず、急にログインできなくなった。
- ・これまで使えていたワンタイムパスワードが使えなくなった。

ろうきんダイレクト
ヘルプデスク

☎️ 0120-128-316 受付時間/9:00~21:00

※1月1日~1月3日および定期メンテナンス時はご利用いただけません。(2024年12月1日現在)

中国ろうきんを装った不審メールも増えています。

電話だけでなくメールを利用した詐欺についてもご注意ください!!

安来地区ろうきん友の会ニュース

2025年7月18日

第30回総会及び記念の集いを開催

安来地区ろうきん友の会では6月26日、亀嵩温泉玉峰山荘において第30回総会と結成30周年の記念の集いを開催しました。

総会には53名の会員が出席し、2024年度の活動及び決算報告に続き、2025年度の活動計画及び予算案の提案を受け、審議が行われた結果原案どおり承認・決定されました。活動計画の概要は別掲のとおりです。

また、今期は役員改選期ではありませんが役員に欠員が生じたこと等から、幹事に横路文之助氏、澤田秀夫氏、庄司松代氏を選任し、役員体制が次のとおり確認されました。

会 長	藤原 常義
副 会 長	安達 紘二
副 会 長	前田 敏己
事務局 長	堀江 生悦
幹 事	梶岡 修
幹 事	石原 茂俊
幹 事	近藤 幸子
幹 事	横路文之助
幹 事	澤田 秀夫
幹 事	庄司 松代
会計監査	高橋 厚
会計監査	秋平 恵子

引き続きよろしく



松井支店長挨拶



藤原会長挨拶

2025年度活動計画

1. 幹事会の開催
各行事実施に向け適宜開催
2. スポーツ大会
グラウンドゴルフ大会と
ニュースポーツ大会開催
3. バスハイク
会員の親睦と交流を目的に
日帰りのバスハイクを計画
4. 安来地区労福との連携
諸活動に参加し連携を図る
5. 中国ろうきん友の会との連携
諸会議に出席し情報収集
6. 版画教室と展示コーナー活用
版画教室の継続と会員の趣味を活かした作品展示
7. 労金安来支店との連携
現状把握と課題への取組み
8. その他
若手の活動参加と会員募集



総会会場

記念の集い

総会に続き記念の集いを開催しました。

はじめに20周年以降の10年間で、特に功労のあった別掲の5名の方に記念品が贈呈されました。

その後、懇親会に移り更に福引抽選会がはじまり盛り上がりました。

この30年を節目に友の会の一層の充実と労金の発展を誓い集いを終了しました。



乾杯でスタート



福引抽選会



横路さん



新幹事の澤田さん
庄司さん

仲田嘉文氏

永年にわたり友の会の版画教室を主宰し幹事として展示コーナーの担当など、本会の充実に努められました。

山根良雄氏

永年にわたり会長として務められた後、本会のニュースポーツ大会において、安来レクリエーション協会会長として指導していただきました。

安達紘二氏

永年にわたり副会長を務めるとともに、安来グラウンドゴルフ協会会長として、本会の大会において担当として指導されました。

前田敏己氏

10年以上の永年にわたり副会長として務められ、活動全般に活躍され本会の充実に努められました。

宮原一正氏(故人)

10年以上の永年にわたり会長及び事務局長として、活動全般に活躍され本会の充実・発展に努められました。



広島地区ろうきん友の会活動報告



第2回役員会を開催しました！

第2回役員会を2025年7月4日（金）中国労金本店営業部2F『LC 応接室』にて開催しました。井原会長の挨拶の後、津田事務局長より活動報告があり、続いて「健康講演会・第17回の定期総会」の総括と「秋の独自バスツアー」について協議しました。

《活動報告・今後の予定》

- ☆春のバスツアーは4/26に43名で実施。天候にも恵まれ事故なく無事に終了しました。
- ☆友の会だよりは今年度、計4回発行。今後も情報発信に努めます。
- ☆4/28に中国ろうきん友の会・広島市内4地区の会長等で会合の予定。

《協議事項1》 「健康講演会・第17回の定期総会」について

【講演会について】

『講師の方の話し方・内容に好印象です』、『ストレスなく話が聞けた』、『テーマ(水分補給)もタイムリーでよかった』、『今後も「健康」のテーマがいい』などの感想が出されました。

【交流会について】

『講演会・交流会の家族参加を周知したほうがいいかも』、『交流会・会食・費用とも昨年と比較して評価できる内容なのは』、『手土産もみな喜んでいたよ』などの声が出されました。

《協議事項2》 「秋の独自バスツアー」について

事務局より10月下旬に愛媛県のしまなみ海道方面での日帰りツアーが提案されました。提案内容を検討し概ね提案内容で実施することが確認されました。8月下旬までに日程・内容を確定させ、9月初旬に会員に案内することも確認されました。



議論を行う役員の方々

『じゃー、こういう感じでええかね』 『フムフム』

第20回グラウンドゴルフ大会

梅雨も明け、毎日猛暑が続いているなか、晴れわたる青空のもとグラウンドゴルフを開催しました。会場は星高山の高角グンドゴルフ場で7月6日(日)、今回もグラウンドゴルフ大好きの仲間が集まり、第20回大会を開催しました。20名の勇者が集合し熱戦を展開しました。

早朝より参加した会員の皆様はコースの下見、準備にかかり9時より堤会長と浜田支店池内支店長の挨拶後、4チームに分かれ18ホール(赤コース・青コース)でそれぞれにスタート、徐々に白熱をおびたのか汗をかきながら半日を楽しく過ごすことができました。

ほとんどの方がベテラン・上級者であり、右、左と曲がった難コースであり、真ん中には池らしいものもありましたが、好スコアで優勝、準優勝等が決定し、賞品授与時には大きな拍手に包まれ、それぞれに賞品を手に次回「秋の大会」に雪辱を誓い家路につきました。

尚 ホールインワンは難コースでありましたが、1名の方がおられました。

優勝 野上 英利

準優勝 高田 清實

第3位 伊藤 友子

ホールインワン 伊藤 友子



呉地区ろうきん友の会報告

＝第28回呉地区ろうきん友の会総会＝

呉地区ろうきん友の会
会長 橋本 光成

- * 第28回呉地区ろうきん友の会総会開催。
2025年6月26日（木）呉ヤマトミュージアム（休館中）サテライトのあるビューポイント呉にて開催されました。
- * 呉地区ろうきん友の会員43名の参加で10時より行いました。
- * 橋本会長・綿井支店長の挨拶の後、各議案についての提案が行われ、承認されました。
総会后、お弁当をいただきながら懇談会食を行いました。
- * 懇親会では今後の行事等について活発なご意見が出されました。
ご意見を参考に2025年度も充実した活動をめざします。



下松地区ろうきん友の会報告

総会開催

会長 上崎 清正

2025年度下松地区ろうきん友の会総会を、7月9日（水）10時より、ほしらんど くだまつ（下松中央公民館）2階会議室で35名の参加のもと開催しました。

友の会武居幹事の司会進行で本総会が成立している報告と開会宣言ののち、議長に菊本福会長を選出し、議事進行となりました。

上崎会長挨拶、光地区ろうきん友の会小谷副会長による市来会長のあいさつ代読、祝電披露後、総会の議事に移り、掛谷事務局長より、2024年度活動報告、会計報告、および山形幹事の監査報告、続いて2025年度活動計画（案）、予算（案）、役員改選（案）についての提案を行い、質疑等もなく可決承認をいただきました。

終了後、小野支店長による日頃のお礼、労金の「とことん定期」「あなたもご家族もこの金利」等の宣伝がありました。

休憩をはさみ、お役立ちセミナー講師は周南相談支援協会、篠田 直美様により60分間【終活】の講座があり、すべてを終了しました。



総会様子

2025年度活動計画

① 通常総会

7月 9日 (水) 場所 ほしらんど くだまつ

② フラワー教室 (年1回開催)

11月開催予定

③ 下松親睦グラウンドゴルフ大会

10月 2日 (木) 下松スポーツ公園

④ 日帰り親睦旅行

11月 4日 (火) 広島下瀬美術館と広島市植物公園

⑤ 地区合同グラウンドゴルフ大会

3月 16日 (月) 下松スポーツ公園

⑥ 下松地区ろうきん友の会 会員拡大の取り組み

【活動計画にもとずき活動を展開して、ろうきんとの連帯もを含めて協力していこう】



2025年度役員 左から

武居幹事・山形幹事・上崎会長・織田幹事・菊本副会長・明田幹事・掛谷事務局長



セミナー【終活講座】

周南相続支援協会就活カウンセラー 篠田 直美 様

私と家族の安心ノート（書こう、話そう、あなたの人生のこと。）

自分にこと、家族のこと、財産、もしもの時のための思いをかきましょう。

- | | |
|----------|--------------------|
| ① 私のこと | ⑤ 財産について |
| ② もしもの時は | ⑥ 相談先一覧 |
| ③ エンディング | ⑦ もしもの時どのように過ごしたいか |
| ④ 大切な人たち | |

まずは家のかたづけから始めることが重要である

参加者は「下松市 私と家族の安心ノート」をいただきました。

小野田地区ろうきん友の会ニュース

会長 尾山 信義

2025 年度「小野田地区ろうきん友の会総会」を開催しました！

2025年7月2日(水)10:00～11:00、山陽小野田市高千帆地域交流センターにて、小野田地区ろうきん友の会総会を開催しました。

出席者は、28名(幹事含む)となり、当日用意した7つの議案すべて賛成多数により承認されました。

2025年度は、11月に親睦旅行、2月または、3月にいちご狩りを開催する予定としていますので、ぜひ、参加してください。併せて2025年度の役員体制も確認されましたので、今年度もよろしくおねがいします。

なお、総会での記念品は、オート饅頭をお渡しさせていただきました。



尾山会長あいさつ



中嶋事務局長



総会の様子



オート饅頭

2025年度役員体制

役 職 名	名 前
会 長	尾 山 信 義
副 会 長	矢 田 松 夫
事 務 局 長	中 嶋 光 雄
幹 事	原 田 正
幹 事	大 谷 春 樹
会 計 監 査	長 谷 川 知 司
会 計 監 査	浜 井 正 隆

(記 事務局長 中嶋 光雄)

今年度も「あれもこれも欲張り行事」満載

25年度定例総会で開催行事決

会長 中島 ちから

「二年に一度くらいは食事会を兼ねた総会がいいな!？」との、会員のご要望をお聞きし、今年度の総会は松江市、通称「大根島の由志園」で開催しました。

鳥取・島根の県境「中海」に浮かぶ大根島は、牡丹と高麗人参の島として有名ですが、そこは「四季に花咲く出雲の箱庭」と謳う名園の由志園。

5月連休明けに今年の会場はここ、と決めて全会員に案内状を送付して一月半。開催日の6月24日(火)には73名(結果は68名)の会員の方が送迎バスや自家用車を利用し無事集

(参加者を待つ役員)



合。早速、総会の準備に取りかかり、中島会長の挨拶で始まり藤原美穂子労金米子支店長の激励の言葉をいただいた後、八幡幹事の名裁きで議事が進められました。

提案された今年度の行事は①ブルーベリー狩り ②日帰りバス旅行(新しく開館した県立美術館をメインに) ③グラウンドゴルフ交流会 ④大人達の社会見学(JR後藤車両工場

見学) ⑤友の会学習会(副会長講師の人権学習) ⑥ポーリング大会です。加えて、次年度春実施予定の「宿泊旅行」の企画・案内と目白押しの行事が提案され、確認されました。これらの行事の実施に当たって、案内を送って欲しいとアンケートに答えた会員の皆さんは、なんと300余名。



(開会に当たり挨拶する中島会長)

(藤原米子支店長)



幹事会の皆さん、相当気合いを入れて頑張らないと・・・! と決意したところです。

総会の後は待ちに待った食事交流会。

会場準備の約1時間の間、時折吹き出る人口の霧(雲海)



(熱心に資料を見る)

に浮かぶ由志園誇る池泉回遊式日本庭園の散策を楽しみました。今年は、6月時期にしては猛暑で、早々とエアコンの効いたラウンジに退避された方もおられましたが・・・。

さあ！ 食事交流会の開始。

おそらく米子友の会始まって以来でしょう、女性役員による乾杯の音頭を渡部副会長に取っていただきました。



(会場の外は回遊式緑の庭園「緑差し込む会場」)

その後は、おいしい出雲の郷土料理（名物の雲州人参もちっぴり）に舌鼓を打ちつつ、会話も弾む楽しい会となりました。

お開きの乾杯は、奥田副会長に務めていただき、懸案でした「食事交流会」を兼ねた定例総会を終了しました。



(参加者皆さんで集合写真。バックは大根島栽培 300 年の歴史を誇る牡丹の絵)

< 追伸報告 >

総会開催日の週末 28 日（土）には、大山山麓の鶴田地区の農園で「ブルーベリー狩り」を楽しみました。

今年は、鳥取県退職者連合西部との共催行事として開催、友の会からも 40 名を越す会員・家族の参加（全体で 80 余名）があり、それぞれ思う存分のブルーベリー狩りを楽しみ、「帰ったらジャムにするよ」とうれしそうに帰路につかれました。

農場主に聞くと、全員が 1K g 以上採って帰られたとのことでした。

米子地区ろうきん友は、7 月、8 月の猛暑を乗り越えて、頑張ります！！



ろうきん友の会

2025年7月
(第24号)

鋼管町支店地区ろうきん友の会
発行責任者：和田口具視

新会長の就任挨拶



会長
和田口 具視

5月13日開催の二〇二五年度
鋼管町支店地区ろうきん友の会
総会で会長に就任いたしました
和田口です。

今年度の総会をもって退任され
ました。前秋山会長、そして田北副
会長にはこれまで鋼管町支店地区
ろうきん友の会組織の維持・発展
にご尽力をいただいたことに感謝
を申し上げます。

今年度も労働組合ならびに労働
金庫と連携しながら会員拡大を進
めるとともに、活動・行事を通じ
て会員相互の親睦と交流を深めて
まいります。

会員の皆様方には行事へのご参
加をお願いするとは、さらなる
会の活性化のため活動・行事
についてご意見をいただきますよ
うお願いいたします。

会員皆様方がご健康で活躍され
ますことを願います。

2025年度鋼管町友の会の総会をバスハイクを兼ねて開催



2025年度の友の会の総会を、昨年度と同様に旅行同好会の全面的な協力のもとバスハイクを兼ねて5月13日（火）に実施しました。

バスハイクの行先については、皆さんのご意見を聞き旅行同好会で3ルート決めて、友の会幹事会で決定していただきました。今回の行先は岡山県美作市にある「ゆのごう美春閣」でゆっくり温泉につかり、美味しい料理をいただき、周辺のお茶所と造り酒屋を見学してお土産を買って帰るコースでした。

昨年と同様に、往きの車中で新宅事務局長から総会の議案提案が行われ、参加者全員の賛同を得て、総会議案について満場一致で承認を得ることが出来ました。

この度の総会で会長の交代及び若干の役員交代があり、新役員についても承認がなされました。新役員については議案書に掲載させていただいておりますので引き続きの協力とご支援をよろしくお願いいたします。

旅行同好会 「バスハイク」 2025年5月13日 (火)



藤井旅行同好会代表より
バスハイクの行程説明



ゆのごう美春園のロビーで一服



新宅事務局長から
総会議案の提案



当日の御馳走

カラオケ同好会 「カラオケを楽しむ会」 2025年2月6日 (木)



境 カラオケ同好会代表に
よる挨拶と得意な唄の披露

昨年度最後の行事として「カラオケを楽しむ会」を実施しました。コロナの影響もあり、参加者が13名と若干少な目ではありましたが、食べて、飲んで、歌って楽しい1日を過ごすことが出来ました。



田北副会長が皆さんの唄の選曲中



女性陣による熱唱



秋山会長の熱唱

因島地区ろうきん友の会報告

第4回学習会(シルバーリハビリ体操)開催

会長 星野 哲司

2025年7月16日(水) 労金因島出張所にて、第4回となる学習会(シルバーリハビリ体操)を開催しました。因島出張所の会議室は23名の会員参加者で満杯と成りました。

椅子に座り、講師の「尾道市シルバーリハビリ体操指導員」小森健治さんの指導を受けました。講師から高齢者の健康寿命を延ばすため「シルバーリハビリ体操」を通じて、体力を作り健康づくりの意識を高めていただくことを目指していると説明を受けました。

フレイル予防には、まず足腰の運動を続け筋肉を作ることが大事なので、椅子に座ったり立ったりする無理のない運動を教えてくださいました。

(つま先立ち、体を左右にひねる、片足立ち、両手を組んで引っ張ったり押したり)

- ・5000歩の散歩に匹敵する運動で、腹式呼吸をしながら呼吸を整えて1日3セットそれぞれの運動を試みる
- ・椅子に長時間座りっぱなしにしない
- ・食事面でタンパク質・野菜などの摂取に注意

など、日常生活での注意点など幅広く指摘して頂きました。

冷房が効いた会議室でしたが、体がポカポカ暖かくなりました。

明日は筋肉痛になるかもね?と笑いながら解散しました。





2025年度防府地区ろうきん友の会第1回役員会を開催しました！！

会長 中野 威

2025年度第1回役員会を6月20日（金）中国労働金庫防府支店2階会議室にて8名（役員7名と森川支店長）の出席で開催しました。

【議題】

1. 2024年度活動報告について
2. 2024年度会計報告および会計監査報告について
3. 2025年度活動計画（案）について
 - (1) 親睦旅行の実施について
11月（平日）に日帰り旅行で実施し詳細は第2回役員会で決定する
 - (2) 会員拡大の取組みについて
ろうきんと各単組の連携により退職者情報を密にし、会長帯同オルグ等を検討する
4. 2025年度防府地区ろうきん友の会総会について
 - (1) 7月25日（金）防府支店2階大会議室にて10時から研修会を行い11時から総会を開催する
 - (2) 役員体制について
役員については留任し総会で承認を受けることを確認した
5. その他
とことん定期S（スペシャル）の預け替え期日が7月31日まで支店長より協力について説明がありました



ろうきん友の会に入っていてよかったと思っただけのイベント・研修会等の開催に努め、会員拡大に取り組んでまいります。

防府地区ろうきん友の会役員一同



萩地区 2025 年度通常総会

特別講座【最近の特殊詐欺について】開催

会長 西村 正夫

2025年7月29日（火）珍しくもなくなったメチャクチャ猛暑、今回は朝の9時半から開催。会員・役員・支店長の合計34名、さすがの萩支店大会議室も満杯となりました。余技作品展も軌道に乗り出品者5名、8点の作品（写真・絵画・陶芸）を会場内に展示して出席者から注目を得、眼を楽しませてくれました。議事も順調に進み計画・予算とも満場一致で可決承認されました。

総会終了後、山口県警・生活安全企画課の犯罪被害防止アドバイザー2名を迎え、最近特に複雑巧妙化する電話・ネット詐欺の手口について、レジュメを元にプロジェクターにより分かり易く解説、質問も出るなど、これからの生活防衛に役立つ予備知識を共有することが出来ました。

このたびの総会から午前中開催、正午終了に変更したのでお持ち帰り弁当を全員にお配りし、またの再会を楽しみにして散会いたしました。



光地区ろうきん友の会会報

2025年7月号

会長 市来 健之助

2025年度

光地区ろうきん友の会 第一回 三役会議

2025年6月20日（金）10時より、中国労働金庫下松支会議室において、三役会議を開催しました。

議題は「2024年度活動報告について」「2025年度活動方針（案）について」「2025年度総会の開催について」「2025年度役員体制（案）について」「そ

の他（ろうきんキャンペーンについて）」議論をしました。特に活動については「日帰りバス旅行」の行先や総会後の催しについて活発に議論をいたしました。

また、例年通りに地区合同グランドゴルフの大会とお役立ちセミナーの開催を行こととしました。内容については次回の役員会等で確認することとしました。

2025年度

光地区ろうきん友の会 第一回 役員会

2025年7月3日（木）10時より、中国労働金庫下松支会議室において、第1回役員会を開催しました。

議題は第28回（2025年度）総会の日程及び議案書の内容確認、役員役割分担と今年度は役員改選期にあたることから次期の役員体制について議論を行いました。

総会の開催日時は2025年8月7日（木）10時、ホテル松原屋で執り行うことを確認いたしました。総会後のイベントとして「ミニコンサートを開催することを確認いたしました。コンサートは会員以外にも解放し、参加者に対して、「友の会」の活動紹介と入会案内を行うこととしました。会員に対しては弁当をお持ち帰り頂くこととしました。

金利等豆知識 その2

「72」の法則については2024年7月号にて説明していますので参照ください。「72」ルールは一括投資で元本が2倍になるまでの期間を計算するのに適した法則です。一括でなく積み立てをしながら元本が2倍になるまでのおおよその期間を算出するための計算式を枇々木規雄教授（慶應義塾大学）が提唱された便利なルールを紹介いたします。

具体的には、「年数×利率（%）≒126」という関係が成り立ちます（証明等は次回に譲りましょう）。この式から、「 $126 \div \text{金利（\%）} = \text{元本が2倍になる年数}$ 」という計算で、積立投資で元本が2倍になるまでの期間を算出することができます。

例 年利3%で運用する場合、 $126 \div 3 = 42$ となり、約42年で元本が2倍になると予想できます。

逆に、目標とする期間で元本を2倍にするために必要な利率も計算できます。例えば、42年で元本を2倍にするには、 $126 \div 42 = 3$ となり、年利3%で運用する必要があることがわかります。

積立投資と一括投資について

積立投資では、投資額が徐々に増えていくため、72の法則よりも期間が長くなります。126ルールは、この積立投資特有の複利効果を考慮した計算ができます。新NISAやiDeCo、企業型確定拠出年金といった制度を利用して、投資信託の積立をされている方は「126ルール」を活用してみるのもよいでしょう。（編集責任者：事務局長 山下雅敏）

熱中症警戒アラート 全国運用中!

熱中症警戒アラートは、**熱中症の危険性が極めて高い**暑熱環境になると予想される日の前日夕方または当日早朝に都道府県ごとに発表されます。
発表された情報はテレビ、防災無線、SNSを通じて発信されます。

報道機関
(テレビ・ラジオ)



〇〇県で熱中症警戒アラートが発表されました。
明日は熱中症予防行動を徹底しましょう。



防災無線



SNS



熱中症とは

暑い環境で体温の調整ができなくなった状態で、めまいや吐き気、頭痛、失神等様々な症状をきたし、最悪の場合は**死に至る**疾患ですが、下記のような**予防行動**を行えば防ぐことができます。

熱中症警戒アラート発表時は**徹底した予防行動**を!



エアコンを適切に
使用しましょう



- 昼夜問わずエアコン等を使用して温度調節をしましょう。



外出はできるだけ控え、
暑さを避けましょう

- 熱中症を予防するためには暑さを避けることが最も重要です。
- 不要不急の外出はできるだけ避けましょう。



熱中症のリスクが高い方に
声かけをしましょう

- 高齢者、子ども、持病のある方、肥満の方、障害者等は熱中症になりやすい方々です。これらの熱中症のリスクが高い方には、身近な方から、夜間を含むエアコンの使用やこまめな水分・塩分補給等を行うよう、声をかけましょう。



外での運動は、原則、
中止／延期をしましょう

- 身の回りの暑さ指数 (WBGT) に応じて屋外やエアコン等が設置されていない屋内での運動は、原則、中止や延期をしましょう。



普段以上に「熱中症予防行動」
を実践しましょう

- のどが渇く前にこまめに水分・塩分を補給しましょう。(1日あたり1.2Lが目安)
- 涼しい服装にしましょう。



暑さ指数 (WBGT) を
確認しましょう

- 熱中症を予防するためには暑さを避けることが最も重要です。
- 不要不急の外出はできるだけ避けましょう。



※環境省熱中症予防情報サイト: <https://www.wbgt.env.go.jp/>

学校やイベントの管理者等においては現場に応じた対応策をあらかじめ定め、熱中症警戒アラート発表時には速やかに実行してください。

2025年度 新規加入申込書件数

2025年7月31日現在

鳥取県 (3)		島根県 (9)		岡山県 (10)		広島県 (15)		山口県 (13)	
鳥取	76	松江	7	岡山	17	広島	36	山口	27
倉吉	34	隠岐	1	岡山東	18	広島南	0	柳井	11
米子	46	安来	29	備前	7	三次	17	岩国	13
		出雲	19	玉野	16	庄原	6	下松	32
		大田	10	岡山西	12	広島東	29	光	10
		浜田	22	倉敷	105	大竹	23	徳山	70
		江津	5	津山	35	呉	55	防府	46
		益田	21	備中	6	三原	26	宇部	58
		雲南	25	児島	4	因島	19	美祢	20
				水島	18	尾道	32	小野田	49
						福山	85	下関	27
						府中	67	長門	0
						広島西	17	萩	22
						東広島竹原	131		
						鋼管町	12		
県合計	156	県合計	139	県合計	238	県合計	555	県合計	385
							50地区 総合計		1,473

2025年度 友の会だより投稿件数

2025年7月31日現在

鳥取県 (3)		島根県 (9)		岡山県 (11)		広島県 (15)		山口県 (13)	
鳥取	1	松江	6	岡山		広島	5	山口	
倉吉		隠岐	2	岡山東		広島南	2	柳井	1
米子	1	安来	1	備前	1	三次		岩国	
		出雲	3	玉野		庄原		下松	3
		大田		岡山西		広島東		光	2
		浜田	1	倉敷	1	大竹		徳山	
		江津	2	津山	1	呉	1	防府	1
		益田	2	備中	1	三原	2	宇部	
		雲南	2	児島		因島	2	美祢	
				水島		尾道	1	小野田	2
						福山		下関	2
						府中	2	長門	
						広島西	1	萩	2
						東広島竹原	3		
						鋼管町	1		
県合計	2	県合計	19	県合計	4	県合計	20	県合計	13
50地区 総合計									58

事務局からのお願い

1. 役員が交代された場合は、「友の会だより」の送付先（各地区の三役の方）を変更いたしますので、役員名簿をご提出いただき、「友の会だより」の送付方法をお知らせください。
2. 「地区ろうきん友の会」の総会の日程が決まりましたら、ご一報ください。
「中国ろうきん友の会」会長からのお祝いメッセージをお送りいたします。
3. 総会終了後、総会議案書を事務局に送付ください。
4. 友の会だよりを、各地区の活動の参考にしてください。

今後ともイベント等がございましたら、情報提供をお願いいたします。

友の会だより投稿費は記事1件につき5,000円（上限4件20,000円まで）です。

友の会だよりがホームページでご覧いただけるようになりました！



「活動報告⇒月次活動報告まとめ」からアクセスしてください。

お持ちのスマートフォンからもご覧いただけます。



各地区の最新活動情報などを公開しています。

友の会のホームページアドレス <https://rokin-tomonokai.jp>



★ 発行 ★

中国ろうきん友の会

〒732-0825 広島県広島市南区金屋町1-17 ワークピア広島5F

TEL : 082-261-6420 FAX : 082-261-0461

Mail : c.rokin-tomonokai@coda.ocn.ne.jp